2018年（平成30年）8月1日

さがみはら市議会だより

WITH YOU

No.202

編集・発行：相模原市議会　電話042（769）9803
〒252-5277　相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ　http://www.sagamihara-shigikai.jp/

リニューアル
あなたと結ぶ市議会だより

～WITH YOUの由来～
市議会だよりのリニューアルに伴い、愛称を「WITH YOU」としました。
市民の皆さんといっしょに歩む議会になれるよう思いを込めました。
ロゴマークの色は、市と3区の色を表しています。

TOPICS

主な議案の概要
特集［議員連盟の活動］ 2

代表質問
5会派の代表により行われた質問を分かりやすく紹介 3

一般質問
市政全般に対して行われた質問を分かりやすく紹介 4～6

委員会の審査
議案審議結果一覧表 7

特別委員会
活動レポート 8

6月定例会議

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正など７件の議案を可決

6月定例会議では、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の議案が提出され、国が緩和を行う狙いや代替保育の連携施設の現在の確保状況等、質問がなされました。

また、淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果が公表されたことにより、今後の反映方法や検討体制等、質問がなされました。

そのほか、新学習指導要領では、平成32年度から第3・4学年で外国語活動、第5・6学年で外国語科が新設されることから、実施に向けた対応等、教育課題について質問がなされました。

９月定例会議のお知らせ

９月定例会議の予定は、次のとおりです。本会議・委員会は、午前９時30分から開会される予定です。また、決算特別委員会の各分科会は、それぞれ同日の委員会終了後に開会される予定です。ただし、各委員会の審査の状況により、翌日以降の開会となることがあります。

8月 17日(金) 議会運営委員会
23日(木) 本会議（提案説明）
31日(金) 本会議（代表質問・個人質疑）
9月 3日(月) 本会議（代表質問・個人質疑）
<本会議終了後>
決算特別委員会
5日(水) 総務委員会
決算特別委員会総務分科会
6日(木) 環境経済委員会
決算特別委員会環境経済分科会
7日(金) 民生委員会
決算特別委員会民生分科会
9月 10日(月) 建設委員会
決算特別委員会建設分科会
11日(火) 市民文教委員会
決算特別委員会市民文教分科会
20日(木) 決算特別委員会
25日(火) 本会議（一般質問）
26日(水) 本会議（一般質問）
27日(木) 本会議（一般質問）
28日(金) 本会議（委員長報告、採決）
<本会議終了後>
議会運営委員会

9月定例会議紹介ポスターデザイン

制作協力
女子美術大学
デザインルーム

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブックでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ　http://www.sagamihara-shigikai.jp/　相模原市議会　検索

ホームページ

――― 6月定例会議 ―――

主な議案の概要

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業をしやすく

代替保育の提供に係る連携施設の確保、食事の提供の特例及び食事の提供の経過措置に係る規定を追加する。

廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例の一部改正

認定された親子会社は保管届け出不要に

産業廃棄物の保管場所の届け出に係る規定を改正する。

工事請負契約(市立弥栄中学校Ａ1棟校舎改造工事)

市立弥栄中学校の校舎を工事

工事の場所は中央区弥栄3丁目1番7号、契約金額は3億5,640万円、契約の相手方は株式会社櫻内工務店。平成31年１月下旬完成予定

市税条例の一部改正

課税割合を改正

固定資産税の課税標準の特例に係る割合を定める規定の改正及び追加をする。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

議員連盟の活動

議員全員が参加して積極的に展開している議員連盟の活動を紹介します。

01 相模原スポーツを応援する議員連盟

相模原市では、本市に活動の拠点を置き、トップレベルの活躍が期待されるスポーツチームを「ホームタウンチーム」として認定しており、現在４チームが活躍しています。

相模原スポーツを応援する議員連盟は、平成22年８月に設立され、相模原市議会議員一丸となって、市民とともにホームタウンチームの応援を行っています。

ノジマ相模原ライズ

三菱重工相模原ダイナボアーズ

SC相模原

ノジマステラ神奈川相模原

02 大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会

相模原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村の議員で構成され、平成18年7月に設立されました。

大山丹沢山系周辺市町村の鳥獣等被害状況及び防止、軽減対策に関する情報交換と連携、関係機関に対する運動等に取り組んでいます。

総会

03 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、平成21年11月に設立されました。

相模原市、町田市、厚木市、愛川町、清川村の議員で構成され、小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携、国及び関係機関に対する積極的な運動等に取り組んでいます。

小田急多摩線

ロマンくん

Q 議員連盟ってなぁに？

A 政策推進などの特定の目的達成のため、会派の枠組みを超えた議員で構成される組織で、様々な議員連盟を結成し活動しています。関係する自治体の議会の議員と議員連盟を組織する場合もあり、意見交換や合同で関係機関への要望活動を行うなど、活発な活動をしています。

代表質問

５会派による代表質問の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継（録画）などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
中村昌治（自民党相模原）　桜井はるな（市民クラブ）
後田博美（公明党）　松永千賀子（日本共産党）
野元好美（颯爽）

家庭的保育等の基準緩和は待機児童解消の推進策は

Q 代替保育での連携施設の範囲の拡大や、居宅で家庭的保育をする場合の食事を外部搬入できる者の要件緩和の狙いは。

市長　今回の国の基準省令の改正は、地方からの提案を受け、家庭的保育事業等における代替保育に係る連携施設の確保及び家庭的保育者が居宅で事業を実施する場合の食事の搬入条件について、一部の基準を緩和するもので、事業の更なる推進や、既存事業の継続を目的としたものと認識している。

Q 代替保育の提供に係る連携施設について、現在の確保状況は。また、今回の条例改正による効果は。

市長　市内の家庭的保育事業所等39か所のうち確保できていない事業所は7か所あり、改正により、こうした事業所で連携施設の確保がしやすくなるものと認識しているが、小規模保育事業等は、配置される保育士が少ないこと等から連携先としての適格性を慎重に判断する必要があると考えている。

Q 連携施設の範囲を拡大するに当たり満たすべき要件の具体的内容は。

市長　代替保育を行う要件や保育中に発生した事故への対応等に関する事項を明確化しておくこと、また、連携施設において保育士等が十分に確保されていることや施設面での対応が可能であること等が必要であると考えている。

Q 次年度以降の待機児童の解消に向けた対策は。

市長　保育需要の更なる分析を進め、その結果に基づき、認可保育所等の新規整備や既存施設の定員拡大、認定保育室の認可化を進める等、着実な受け入れ枠の確保を図っていきたい。

小規模保育事業

次期総合計画の策定基本的な考え方は

Q 次期総合計画を策定していく上での基本的な考え方は。

市長　人口減少や高齢化等の影響を考慮しながら、市民意見の反映に努め、分かりやすく、本市の強みを生かした持続可能な都市経営につながる計画とすることが重要と考えている。

Q 施設計画については、現状のニーズを捉えた柔軟な検討をすべきでは。

市長　民間活力の導入や市民ニーズへの柔軟な対応に努め、複合化による機能性の向上等を考慮し、設置目的を最も効果的・効率的に達成する取組が必要と考えている。

淵野辺駅南口周辺の再整備市民意見等の計画への反映は

Q 基本計画（案）のパブリックコメントの結果をどう反映していくのか。また、基本計画策定後の事業の検討体制は。

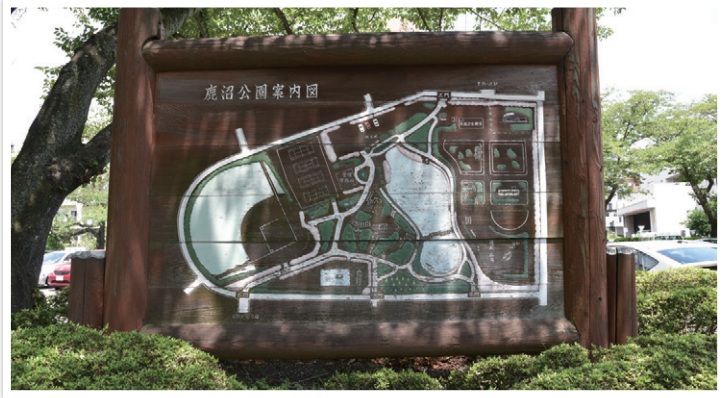
市長　基本計画案においては、例えば複合施設等の整備について、複数の検討パターンを示すこと等、パブリックコメントでの意見を踏まえて、修正していきたい。また、市民の皆様、施設利用者、有識者等による検討組織等を立ち上げて、事業の具体的な内容について検討を進めていきたい。

Q 意見が反映された基本計画（案）を示す時期は。

市長　本事業が多くの方々に喜んでもらえるものとなるよう、時期にこだわらず、計画の策定に向けて取り組んでいきたい。

Q 官民連携事業導入検討調査の結果をどう活用するのか。

市長　この調査により、一定の事業費の削減効果が見込まれるとの報告があったことから、民間事業者からの提案等について、今後、事業の具体的な内容を検討していく際に活用する。



再整備に合わせリニューアルが検討される鹿沼公園

教育行政と安全安心のまちづくりについて

Q 新学習指導要領実施に向けた小中学校の対応は。

教育長　小学校では、外国語活動等の授業時数が増加するため、また、中学校では、必要な授業時数を確保するため、来年度から夏季休業期間を短縮することで、授業内容の確実な定着や教職員の多忙化の解消につなげていきたい。

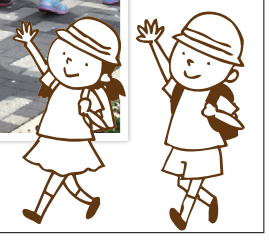
Q 通学路の交通安全対策の課題と今後の対応は。

教育長　児童を交通事故から守るためには、通学路交通安全プログラムの着実な推進が必要と考えており、安心して通学できるよう、警察等の関係機関と緊密な連携を図り、PTAや地域の協力を得ながら、通学路の安全対策に取り組んでいく。

Q 児童の見守り活動を補完する通学路への防犯カメラ設置は。

教育長　現在、自治会等が防犯カメラ設置費補助事業を活用し、通学路も考慮して設置していると認識している。今後も地域の協力をいただき、児童の安全対策に努めていきたい。

児童の通学風景



6月定例会 一般質問

市政全般にわたる議案以外の市政に関する質問ポイントを抜粋

古内 明（自民党相模原）

Q 保育需要の地域的偏りに対応「送迎保育」導入の考えは

市長 送迎保育は、駅に近い送迎施設や新たな保育士の確保、移送の距離や手段等の課題があるため、子育て世帯における需要の把握等を行いながら対応を検討していきたい。

Q 消防団員の確保への取組 SNSを活用した情報発信は

市長 利用率が高い若い世代に対し、消防団活動のPR手法として有効と考えられることから、市のホームページの充実と合わせ、SNS(※)を活用した更なる情報の発信に努めていく。

その他の質問　相模原駅周辺のまちづくり

※SNS…ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。

森 繁之（市民クラブ）

Q 若年性認知症者居場所と就労デイサービス含めた支援は

市長 居場所等の情報提供の他、企業等に対する認知症の特性等の普及・啓発に取り組む必要があると考えている。デイサービスは、先行自治体の調査等を行っていきたい。

Q イベントもできる機能を備え新たな球技専用スタジアム整備は

市長 国では、民間主導による収益性の高い多機能・複合型スタジアムを核としたまちづくりの取組が進められており、有識者との意見交換等を行いながら、検討していきたい。

その他の質問　東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会ほか

南波 秀樹（公明党）

Q 子どもの自殺対策の取組 学校等における状況は

教育長 リーフレットを活用し、自他の生命を尊重することやSOSの大切さを学ぶ授業を行い、SOSを関係機関で共有している。今後、専門家の活用拡大に努めていく。

Q 児童生徒や教員の英語力向上 国の目標を達成するためには

教育長 ALT(※)の増員等、より質の高い英語に触れる環境整備による児童生徒の英語力向上や、英検等の特別受験制度の活用を促進した教員の英語力向上を図っていく。

その他の質問　民間活力と地域特性を生かした地球温暖化対策ほか

※ALT…外国語指導助手（Assistant Language Teacher）の略。

自殺予防教育用啓発リーフレット「かけがえのないあなたへ」

相模原西メディカルセンター

山口 美津夫（自民党相模原）

Q 相模原西メディカルセンター 運営状況と課題は

市長 地域の休日急病診療の拠点として、年間約1,300人の急病患者に対応している。また、課題については、36年を経過した施設への対応や調剤業務の充実と認識している。

Q 藤野駅周辺駐車場 新たな管理運営方法の検討は

市長 昨年のサウンディング型市場調査、本年の利用者アンケートの実施結果を踏まえ、施設の見直しや契約方法等、検討を進め、新たな管理運営方法の導入に取り組んでいきたい。

その他の質問　地域福祉に貢献する活動支援／市設置高度処理型浄化槽ほか

羽生田 学（日本共産党）

Q シルバー人材センターの配分金 最低賃金確保への考えは

市長 市シルバー人材センターでは、最低賃金等を尊重し、仕事の種類、内容等を考慮した基準が定められており、会員に配分金等を説明の上、就業いただいていると承知している。

Q 歩行者多い相模大野モアーズ側 下りエスカレーター設置の考えは

市長 下りエスカレーター整備には、ペデストリアンデッキの構造や歩道の幅員、近隣商店の出入り口の位置等の多くの課題があることから、これらの課題の整理を行っていきたい。

その他の質問　若者施策を充実させるために

渡部 俊明（自民党相模原）

Q 自転車損害賠償保険 加入義務化の市民周知は

市長 市ホームページや広報紙への掲載等により、市民や事業所に対し周知をしてきた。また、パンフレットを自治会加入世帯や小中学生に配付する等、周知の徹底を図っていく。

Q 小学校プログラミング教育 全国に誇れる本市の取組は

教育長 本市では、全校の４年生担任を対象に研修を実施したことで、４年生全員がプログラミングを体験した。今後は対象を６年生まで拡大し、成果を全国に発信していきたい。

その他の質問　観光施策／地域の活性化

岸浪 孝志（市民クラブ）

Q 全国体力テストの結果公表 体力向上の今後の取組は

市長 学校現場の取組の充実はもとより、放課後や休日に地域で運動に親しむ機会の確保等、望ましい運動習慣が身に付くよう、取組を進めていくことが必要と考えている。

Q 同テストの平均を上回るには 教育委員会の取組は

教育長 体育の授業はもとより、休み時間等の外遊び等、学校全体の取組を進めるとともに、生活習慣の課題について、家庭と共有していくことが重要と考えている。

その他の質問　行政改革

五十嵐 千代（颯　爽）

Q 淵野辺駅南口再整備検討組織 基本計画策定前の設置は

市長 検討組織には、複数の事業パターンを示した上で、内容を検討していただきたいと考えている。なお、基本計画策定時期や検討組織設置時期等は、柔軟に対応していきたい。

Q 放課後等デイサービスの新指標 該当児や事業者の実態把握は

市長 サービスの支給決定期間の更新の機会等を捉え、保護者等から障害特性を丁寧に伺い、利用者の状態像の的確な把握に努めるとともに、事業者の実態把握の聴取を行っていく。

その他の質問　相模原ICT活用推進計画とデータを活用した施策推進

議

般問

る、一般質問の
き出しました。

政全般
を
うんだよ。

議会中継（録画）

金子 豊貴男
（市民クラブ）

Q 地球温暖化対策推進基金活用状況、未回収金の影響は

市長 市民や事業者が取り組む地球温暖化対策の財源として、住宅用スマートエネルギー設備導入奨励事業等に充当しているが、南清掃工場の売電未回収金の積立額への影響はない。

Q 外国人市民の人口動態は国際化施策の取組は

市長 ６月１日現在の外国人の住民基本台帳登録者数は、前年比1,245人増加し、市全体の人口増加数の約90％を占めており、国際化施策は多文化理解の推進等に取り組んでいる。

その他の質問　米軍機の騒音に係る諸課題

小野 弘
（自民党相模原）

Q 人や企業に選ばれる商業・子育てのまちづくりは

市長 総合設計制度の許可基準の改正等を行い、店舗や保育所等を設ける場合、容積率の割り増しを可能としたことから、商業や子育て施設等の誘導が促進できると考えている。

Q 児童交通公園のリニューアル新たな取組での役割強化は

市長 交通安全教育に係る新たな取組の付加による、交通安全施策向上の視点の議論も必要と考えている。利用状況や利用者の声を伺いながら、あるべき姿を検討していきたい。

その他の質問　図書館の再整備／高齢者・障害者の権利擁護の推進ほか

基金を活用して設置した太陽光パネル

久保田 浩孝
（公明党）

Q 火災被災者に対する支援物資と情報の提供は

市長 住宅が半焼以上の場合には、日本赤十字社の救援物資を支給し、見舞い金の支給や市営住宅の貸し出し等の内容をチラシで説明し、被災者に寄り添った対応に努めている。

Q 都市農業の振興支援策施設栽培や植物工場の導入は

市長 施設栽培等の設備にかかる経費は高額なため、市では国の補助制度を活用した施設導入を支援する等、農業者の負担軽減を図りながら、積極的な事業展開を支援していきたい。

その他の質問　道路行政／チャイルドファーストの取組み

鈴木 秀成
（市民クラブ）

Q 南区役所区民課窓口の混雑繁忙期の事務室改修効果は

市長 昨年度の工事で、受付窓口を10か所から14か所に、待合室を31席から56席に増設した結果、最繁忙期の届け出件数は前年度比約8％増加したが、待ち時間は増加せず対応できた。

Q 若い世代のまちづくり参画促進に向けての南区の取組は

市長 南区若者参加プロジェクト実行委員会の活動を支援し、また、若い世代と地域活動団体が一緒に活動を行う心得等をまとめた冊子「まちづくりのトリセツ」の普及に努めている。

その他の質問　東林地区における道路整備／成年後見制度の利用促進

南区役所区民課

大沢 洋子
（市民クラブ）

Q 手続きの横断的な連携お悔やみ窓口の設置は

市長 お亡くなりになったことに伴う手続きは、保険、福祉、年金や税等、多岐にわたる。横断的な連携窓口の仕組みについて、他市の状況や先進事例を参考に検討していきたい。

Q 適切な服薬管理多剤服用者への注意喚起は

市長 お薬手帳やかかりつけ薬局について広報しているが、専門職職員の講座等での啓発を検討するとともに、市医師会等の意見を伺いながら、取組を進めていきたい。

その他の質問　子どもの学力向上／クラウドファンディングの仕組みづくり

大崎 秀治
（公明党）

Q 木造の多い地域の火災対策ウォーターカーテンの導入は

市長 現在、強風下における延焼防止や、消防水利の確保等を定めた消防活動マニュアルを作成している。また、水幕ホース等の資機材も整備する方向で検討している。

Q 認知症との共生を小冊子の活用と意思の尊重は

市長 認知症サポーターの養成や、当事者団体の協力で作成された小冊子の活用等、認知症の方やその家族の視点に立ち、認知症の方の意思が尊重される地域づくりに取り組んでいく。

その他の質問　教育行政／文化芸術の振興／スポーツ施設への交通アクセス

石川 将誠
（自民党相模原）

Q 相模原協同病院の移転感染症指定医療機関の確保は

市長 移転に際しては、感染症病床を引き続き設置し、感染症指定医療機関の指定を受けていただくよう要請したところであり、市としての支援についても検討していきたい。

Q 医療的ケア児支援の関連分野連携のための協議の場設置は

市長 これまでの北里大学東病院や基幹相談支援センター、行政等の会議に、保育や教育等の機関を加え、医療的ケア児を総合的に支援するための協議の場としていきたい。

その他の質問　2020年東京オリンピック自転車ロードレース競技ほか

竹腰 早苗
（日本共産党）

Q 小学生の通学かばんランドセル以外の選択肢は

教育長 多くの小学校では、入学時にランドセルの使用を指定しているが、経済的な課題等、個別の事情でランドセルの使用が難しい児童には、学校ごとに丁寧な対応を行っている。

Q 納税誓約書より換価の猶予を徴収業務の運用の見直しは

市長 換価の猶予（※）は、要件が厳密に定められており、適用される方は限定的になっている。引き続き、納税者の状況に応じた説明を行う等、制度の適正な運用に努めていく。

その他の質問　徴収業務にあたっての納税者への対応ほか

※換価の猶予…納付することによりその事業の継続又はその生活の維持を困難にするおそれがあると認められる場合等、１年程度の期間に限り、分割して納付できる制度。担保の提供が必要になる場合がある。

6月定例会議 一般質問

長谷川くみ子
（颯　爽）

Q 横浜線連続立体交差事業調査行き過ぎた非公開では

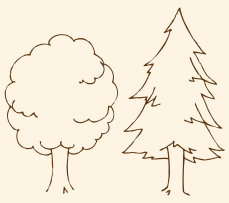
市長 昨年度の市議会からの調査事項に対しては、検討過程の資料であること、誤解があると個人の財産に影響を及ぼしかねない情報も含まれていたこと等から、一部非公開とした。

Q 麻溝台・新磯野第一整備地区企業選定の総括と課題整理は

市長 新たな産業創出の拠点にふさわしい、物流・流通業を主体とする立地事業候補者が決定できた。換地先の同意や交通環境への影響抑制等について、丁寧に協議していきたい。

その他の質問　機能的な市民サービスのための行政機能再編と庁内検討ほか

JR横浜線相模原踏切



栄 裕明
（公明党）

Q 相模原協同病院の移転バス路線新設への市の取組は

市長 移転に伴い、橋本駅や津久井方面等から、新たなバス利用の需要が見込まれていることから、本市としては、現在、病院関係者及びバス事業者とともに、協議を行っている。

Q 牧野地区乗合タクシーから移行新たな公共交通の取組状況は

市長 来年４月を目途に、移行の協議を行っており、菅井地区はフルデマンド型乗合タクシーへの統合、篠原地区は公共交通空白地有償運送等の導入を主に、検討を進めている。

その他の質問　施設等の長寿命化計画／国際的なビジネス拠点の形成ほか

江成 直士
（市民クラブ）

Q ヤングケアラーの認識と支援教育現場での共有化の取組は

教育長 教職員が、家庭での介護等で学業等に影響を受けている児童生徒に気付き、支援に結びつけることが必要であり、スクールソーシャルワーカーの増員等、支援体制を整えた。

Q 小学校給食の親子方式目的や仕組み、効果は

教育長 児童数が減少する中で、給食調理を行う学校から近隣の学校へ給食を配送する親子方式により、給食室の調理能力を有効活用し、効率的に給食を提供できると考えている。

その他の質問　厳しい食環境にある子どもたちへの対応ほか

詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継（録画）をご覧ください。

田所 健太郎
（日本共産党）

Q リニアの残土処分場を作るとかたる不動産業者への対応は

市長 昨年7月から、「リニア事業で利用するので土地を売ってほしいと話があった」等の相談を延べ３件受けており、本年６月、藤野地区の全自治会に対し、注意喚起の回覧を行った。

Q 横浜線連続立体交差事業検討は補給廠（しょう）全面返還の際に

市長 JR横浜線連続立体交差事業は、相模総合補給廠が全面返還された時に最大限の効果が発揮されると考えられることから、長期的な視点に立って検討していきたい。

その他の質問　後期高齢者医療保険料ほか

小野沢 耕一
（自民党相模原）

Q リニア新幹線の里山駅設置と津久井地域の定住人口確保は

市長 JR東海の判断となる中間駅設置は、その動向を注視し研究していきたい。また、定住人口の確保には、雇用の創出や観光振興等、総合的に取り組む必要があると考えている。

Q 神奈川県土地利用調整条例面積規制緩和の背景と効果は

市長 乱開発等の抑制を目的に施行されたが、近年は地域活性化のための土地利用が求められている。改正で、持続可能なまちづくりに資する土地利用が可能となると考えている。

その他の質問　相模原インターチェンジ周辺新拠点のまちづくり事業ほか

牧野地区乗合タクシー

須田 毅
（自民党相模原）

Q 通学路ブロック塀等の地震対策点検の実施状況とその視点は

教育長 防災の視点により、危険箇所の把握に取り組んでいる。危険性が認められる箇所は、所有者への撤去奨励補助制度の案内や通学路の変更等、必要な改善に取り組んでいく。

Q 次期総合計画の策定に向けて若者等の市民参加の取組は

市長 昨年度新たに、大学生や中高生へアンケートを実施した。今後は、若年労働者や子育て支援に関わる団体との意見交換、大学生によるフィールドワーク等を実施していきたい。

その他の質問　スポーツ振興／景観計画

陳情の審議結果

採択

▷神奈川県最低賃金改定等について
▷大規模自然災害に備えた防災・減災等のインフラ整備事業の推進に必要な予算を求めることについて
▷地方財政の充実・強化を求めることについて

不採択

▷所得税法第56条の見直しについて
▷議会に提出する「陳情」を「市民提案」と呼称することについて
▷国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求めることについて

引き続き審査

▷家庭教育支援法の制定を求めることについて
▷地方自治の堅持・尊重について

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

市税条例の一部改正
○条例改正による政策効果と市税収入への影響
○制度の周知や促進に向けた取組
【賛成総員により可決】

民生委員会

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
○省令改正の経緯や本市の代替保育の連携状況
○食事の提供に係る経過措置期間を延長した理由
【賛成多数により可決】

環境経済委員会

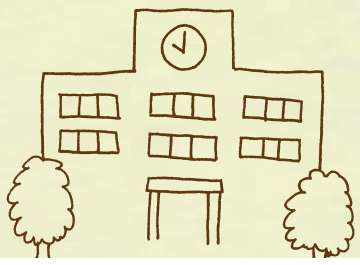
廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例の一部改正
○発生場所以外での保管の届け出件数
○認定後に保管場所を変更した場合の手続きの有無
○他市との連携状況
【賛成総員により可決】

建設委員会

※陳情のみの審査

市民文教委員会

工事請負契約
（市立弥栄中学校Ａ１棟校舎改造工事）
○グラウンド再整備工事における雨水貯留浸透施設の効果
○入札における総合評価方式の評価項目と予定価格の設定に対する考え方
【賛成多数により可決】



６月定例会議議案審議結果一覧表

議案番号	議案	自民党相模原	市民クラブ	公明党	颯爽	日本共産党	無所属議員	議決結果
市長提出議案								
第68号	個人の市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
69号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	可決
70号	廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
71号	工事請負契約（市立弥栄中学校Ａ１棟校舎改造工事）	○	○	○	×	○	○	可決
72号	市税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案								
第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決
3号	大規模自然災害に備えた防災・減災等のインフラ整備事業の推進に必要な予算を求める意見書							

凡例：○…賛成、×…反対

議会内会派の構成

自由民主党相模原市議団（自民党相模原）14人
阿部　善博　石川　将誠　稲垣　稔
大槻　和弘　小野　弘　小野沢耕一
須田　毅　寺田　弘子　中村　昌治
沼倉　孝太　古内　明　山岸　一雄
山口美津夫　渡部　俊明

市民民主クラブ（市民クラブ）12人
石川　達　臼井　貴彦　江成　直士
大沢　洋子　小田　貴久　金子豊貴男
岸浪　孝志　栗原　大　桜井はるな
鈴木　秀成　関根雅吾郎　森　繁之

（議員の氏名は50音順、（　）内は略称）

公明党相模原市議団（公明党）8人
後田　博美　大崎　秀治　加藤　明徳
久保田浩孝　栄　裕明　南波　秀樹
西家　克己　米山　定克

颯爽（さっそう）の会（颯爽）5人
五十嵐千代　鈴木　晃地　長友　義樹
野元　好美　長谷川くみ子

日本共産党相模原市議団（日本共産党）5人
竹腰　早苗　田所健太郎　羽生田　学
松永千賀子　山下伸一郎

会派に属していない議員（無所属）
宮崎雄一郎

SAGAMIHARA CITY COUNCIL

相模原市議会特別委員会　活動レポート

特別委員会とは

必要に応じて、特定の問題を調査研究する委員会で相模原市議会には６つあるんだよ。今回は次の３つの委員会を紹介するよー。

1. **基地対策特別委員会**
   米軍基地に関する諸問題について、議会が独自に検討すべき課題に対処
2. **交通問題特別委員会**
   市内交通に係る様々な課題に対処
3. **水源地域対策特別委員会**
   森林整備体制の構築や、里地里山保全活動等に関する調査研究

基地対策特別委員会

基地対策を視察

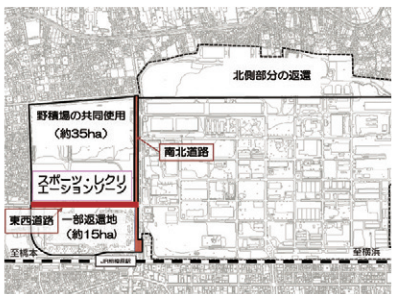
1月22・23日　沖縄県宜野湾市・沖縄市

宜野湾市＝普天間飛行場の運用停止、早期返還と跡地利用計画策定に向けた取組の説明を受けた。

沖縄市＝嘉手納飛行場に起因する航空機騒音対策及び環境汚染への取組の説明を受けた。

普天間飛行場（宜野湾市提供）

市内米軍基地の主な動き、航空機騒音の状況を質疑



相模総合補給廠の動向

7月6日

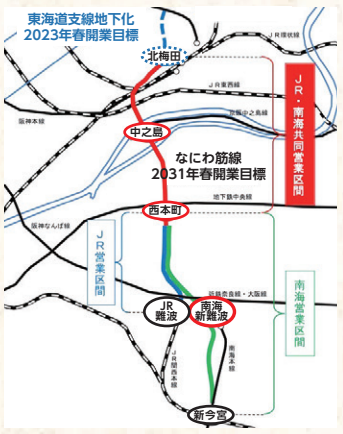
市道新戸相武台拡幅事業や在日米軍再編、相模総合補給廠（しょう）の動向、航空機騒音等について担当部局に質疑を行った。

交通問題特別委員会

北大阪急行線の延伸を視察

1月23日　大阪府箕面市

延伸計画の経過、延伸設備の事業手法、延伸に向けたPR活動について説明を受け、シールド区間の準備工事の状況の視察を行った。



大阪市ホームページより

鉄道交通ネットワークの充実を調査

1月24日　大阪市

京阪中之島線、阪神なんば線（西大阪延伸線）、なにわ筋線の整備について説明を受けた。本市での、鉄道整備事業費の負担削減や採算性確保の課題解決への参考とする。

水源地域対策特別委員会

中山間地域振興計画等を視察

平成29年10月24・25日　浜松市

24日＝浜松市天竜区役所でFSC森林認証による地域産材の活用について説明を受け、施設見学を行った。

25日＝市役所にて、中山間地域振興計画について説明を受け、質疑応答を行った。

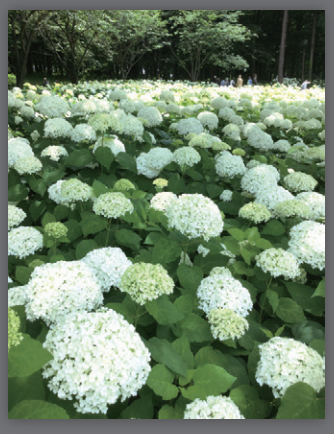
天竜区役所

藤野地域の持続可能性に係る取組

相模湖での現地視察

4月25日

藤野総合事務所で、水源地域における中山間地域の持続可能性等に係る取組の説明を受け、現地での視察を行った。



さがみはらLOVE
フォトギャラリー
「カラフル～A・RU・YO～」
（相模原北公園）

中央区　三島隆行さん

同じ色に見えるけど実際みんな違う。
人も一緒。カラフルでいい。まだ暑くなる前に車いすから撮影しました。

写真を募集しています！

フォトギャラリーとして
さがみはら市議会だよりに
掲載する写真を随時募集しています。

応募方法　Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント（50字以内）を書いて、政策調査課（Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp　〒252-5277　中央区中央2-11-15　☎042-769-9803）へ

【注意事項】
○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、未発表で他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。
○Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから→　相模原市議会　検索
※この市議会だよりは20万部作成し、1部当たりの単価は約6円です。
ホームページ　議会中継（録画）